



ほたるっ子

(長子配布)
嬉野市立大草野小学校

令和6年5月31日号(No.3)

文責 渡邊 豊彦



(スローガン) 未来へかがやけ 蛸っ子!
(学校教育目標) 笑顔いっぱい 生き生きと学びあう 蛸っ子の育成

◎早くも6月

子どもたちに「6月といって思い浮かぶものは？」と問うと、雨、カエル、アジサイの花、かたつむり等々、いろいろな言葉が返ってきます。中でも6月の代表的なイメージは「梅雨」で、雨の日が多くなり、じめじめとした不快感、食中毒等の発生など、何となくマイナスイメージが思い浮かぶ一方で、アジサイや菖蒲、ジュンブリイド、恵みの雨など、プラスのイメージもけっこうあるものです。

先日の雨の日に、低学年の児童が「先生、雨なんか降らなければいいのに何で降るの？」と問いかけてきた時に、「雨が降らなかったらどうなると思う？」と問い返すと頭を抱え込んでしまいました。まだ発達途中の低学年の児童は、これからのたくさんの学びや経験を通して、雨の大切さを学び、実感していくのかもしれませんが。

いずれにしても、この雨の時期にどうやって過ごしていくか。学校では雨の日の過ごし方や雨との上手な付き合い方等について指導をしていきます。



◎修学旅行・校外学習終わる



1・2年生 嬉野消防署



3・4年生 佐野常民歴史館



6年生 平和祈念像

私は6年生の修学旅行(1泊2日:長崎市)に同行させていただきました。

1日目の平和学習では7歳の時に被爆された方の実に壮絶で生々しい体験談を聞くことができました。子どもたちも息をのんで話に聞き入っており、その方の「今、私たち日本人が幸せに暮らしていることが当たり前ではない」、「愛と勇気と感謝の気持ちをもって生きていきましょう」という言葉がとても印象に残りました。

宿泊先では、入浴(男子)の場面で、公衆浴場でのマナー(脱衣所に上がるときにはきちんと体の水気を拭き取ってから・使った洗面器や椅子はきちんと元の場所に返すなど)がきちんと身につけている子がいたり、食事の場面で、どうしても食べきれずに残す時に「作ってくれた人に申し訳ない」とつぶやいたりする子がいて、とても感動する場面もありました。

◎授業参観・PTA 総会・学級懇談会(4/26(木))

へのご参加ありがとうございました。

参加率は授業参観88%、PTA 総会80%、学級懇談会82%と、かなり高い参加率でした。

昨年度の役員の皆様方、たいへんお疲れ様でした。また、新年度の役員の皆様方、どうぞ宜しくお願いいたします。



◎1年生を迎える会・春遠足(5/2(金))

1年生を迎える会では、みんなで「1年生三択クイズ」や「じゃんけん列車」などのゲームや1年生による「自己紹介」などで大変盛り上がりしました。

1年生もまだ入学してひと月経っていませんでしたが、一人ひとりがとても上手に自己紹介をすることができました。

最後は6年生による「くす玉わり」で会を締めくくりました。

放送委員会の児童による司会・進行も実に立派でした。



1年生の出し物



6年生によるくす玉割り



縦割り班でのお弁当



鷹匠さんによる講話・実演

今年はこちら数年コロナの影響で実施できなかった遠足を実施しました。行先は西部公園。ルートも本年5月に大草野コミュニティが作成・発刊された『長崎街道ひとり歩きガイドブック』をもとに決定しました。

1年から6年生までが混在する縦割り班で歩きましたが、入学してまだひと月も経たない1年生もしっかりと歩き、それを温かく見守り連れていく上級生の姿も実に立派でした。

西部公園では保護者の方の愛情こもったお弁当を食べ、そのあとサプライズとして『鷹匠』として有名な武雄市の石橋美里さんの講話を聞いたり、実演を観賞したりして、子どもたちは実に大喜びでした。このサプライズ企画は大草野コミュニティの会長さんのアイデアによるものでした。ありがとうございました。

◎子どもの「オンラインゲーム」について

オンラインゲームは無料ではじめられるものも多く、誰でも気軽に楽しめるのが魅力です。しかし一方で、夢中になるとやめられなくなる、プレイヤー同士のトラブルが起きるなど、問題点も数多く指摘されています。オンラインゲームで「していること」、「してはいけないこと」などをお子さんに問いかけて考えさせ、一緒に安全な使い方を話し合ひましょう。また、ゲームをやめるタイミングなど、お子さんの成長や性格にあった「遊び方」を身に付けられるよう、家族内でのルールを決めたり、保護者としてその様子や実態を把握したりすることはとても大切なことです。

～子どもの「オンラインゲーム」利用でよくあるトラブル(例)～

○悪意ある大人とつながってしまう

リアルタイムで情報交換ができるチャット機能は、オンラインゲームでよく利用されています。子どもの感覚ではリアルとバーチャルの区別がつきにくく、ゲームを通じて親しくなったような錯覚から気を許してしまい、だまされたり、誘拐や性犯罪に巻き込まれたりしてしまうこともあります。

○「いじめ」や「仲間外し」

対戦型ゲームなどでは相手の顔が見えないため、つい白熱して「くそ」「ぶっ殺すぞ」などの暴言をはいたり、人数が制限されているゲームでは仲間に入れなかったり、また、書き込み機能があるゲームでは、つい悪口や心無いことを書き込んだりして、いじめやトラブルに発展してしまうケースもあるようです。

○ゲーム依存

オンラインゲームは、「ここまでプレイしたらゴール」という設定がないものも多く、延々と続けてしまうケースがあるようです。友だちと一緒にするゲームであれば、自分だけ抜けにくい...という遠慮から続けてしまうことも考えられます。どんな状況でも「今日はここまで」と打ち切れる自制心や、流されない強さが必要です。

○高額請求

保護者のクレジットカードで有料ゲームを購入したり、課金型ゲームの有料アイテムを購入したりするケースが多数報告されています。最初のダウンロードは無料でも、途中から課金しないと先に進めなくなるゲームもあるようです。なかには小さなお子さんにスマホのゲームアプリで遊ばせていたら、よくわからないまま課金を繰り返してしまい、請求書が届いてから判明したといった事例もよく聞きます。



3日(月)ノーデジタルデー ※7日まで

4日(火)第1回学校運営協議会・PTA 挨拶運動

5日(水)租税教室(6年)

6日(木)稚魚放流(4年)

7日(金)自転車教室(3年)※午後

10日(月)～お話デイズ(担任と児童との対話週間)

13日(木)避難訓練(地震・自然災害対応)

14日(金)授業参観(ふれあい道徳) 10:35 ~ 11:20

18日(火)蛍の幼虫放流(4年)

25日(火)SCによる心の授業(6年)・PTA 挨拶運動

27日(木)耳鼻科検診(全学年)

28日(金)大草野歴史講話(6年)

